

防災安全だより

～ 伊豆の国特別支援学校 防災安全課 令和6年9月発行 第2号 ～

「南海トラフ地震臨時情報」や「台風」、「猛烈な暑さ」など、災害の脅威に直面することの多かった夏休みでした。非常食や防災用品等の準備、避難場所の確認等、「備え」の大切さを改めて実感された方も多かったのではないのでしょうか。

今回の防災安全だよりは、「南海トラフ地震臨時情報」についての内容になります。災害についての理解を通して、「物資の備え」だけでなく、「心の備え」も行っていいただければと思います。

✓ 南海トラフ地震とは

南海トラフ地震の「トラフ」とは、海底の溝状の地形のことを言います。駿河湾から九州の東の沖にかけて続く深い海（南海トラフ）に沿って、トラフから東海・近畿・四国・九州地方の太平洋沿岸部までの海側のプレートと陸側のプレートがずれておこる巨大地震です。

✓ 南海トラフ地震臨時情報とは

南海トラフ沿いで、異常な現象を観測され、普段と比べ巨大地震発生の可能性が高まっていると評価されたときに気象庁から発表される情報のことです。

専門家の調査(②)を受けて、情報は次の3つのいずれかに評価されます。(③)それぞれの情報に応じて取るべき行動が異なりますので、表で確認してください。

① 南海トラフの想定震源域付近で基準に達する地震などが観測

約30分後

② 南海トラフ地震臨時情報(調査中)

専門家による評価検討会

最短2時間後

③

③

③

巨大地震 警戒

1週間

地震発生後に
津波からの避難が間に合わない
地域では事前に避難

巨大地震 注意

1週間

日頃の備え 再確認
必要に応じて
自主避難

調査終了

発生に注意しつつ
通常の生活

南海トラフ沿いで、
M6.8以上の地震や、
ゆっくりすべりなどの
異常な現象を観測。

8月に発令された情報はこちらです。

情報が解除されても、地震が起きなくなっただけではないので、日頃からの「備え」の継続を！

(出典：NHK「南海トラフ巨大地震 臨時情報が出た時の行動は？」)

今後の防災訓練について

台風10号の影響に伴う訓練の中止または延期がありました。

今後下記の日程で訓練をします。

10月 4日(金) 全校総合防災訓練(地震・火災)

11月 15日(金) 災害伝言ダイヤル訓練

12月 1日(日) 災害伝言ダイヤル訓練

年度内 各御家庭にて非常食の試食訓練を実施予定。 ※詳細は後日お伝えします。



なお、今年度実施を予定していた引渡し訓練ですが、来年度に延期させていただきます。

今年度の各学部1年生も同時に実施します。